

6. 高校生対象公開臨海実習



開講日程	対面	8月1日(金)から8月4日(月)まで 3泊4日	
	時間	別途ご案内	
	対面会場	新潟大学佐渡自然共生科学センター 臨海実験所(佐渡市)	
YouTube 配信	—		
受講料	無料 ※食費・リネン代等の実費 8,200 円程度必要		
募集人数	25 人	応募者多数の場合は抽選	申込締切 6月25日(水)

講座の概要

海洋には20万種を超えるさまざまな生物が生息しており、生物の系統進化は海洋生物の歴史でもあります。高校で学ぶ生物学を発展させて、生物の進化と多様性の理解を深める上で、フィールドに出て海洋生物を実際に手に取って観察、実験することは重要です。佐渡島は、多様な海岸環境を有しており、海洋生物の多様性を理解する上で最適なフィールド教育の場です。本講義では、佐渡島にある臨海実験所の教育リソースを利用し、3泊4日の臨海実習を通して、生物の進化と多様性を学びます。

	日程	講義題目	講義内容	講師
1 日目	対面 8月1日(金)	ガイダンス、 日本海の特徴と生物 の多様性	実習のガイダンス及び佐渡島を中心とする日本海の特徴とそこに生息する生物の多様性について講義します。	佐渡自然共生科学センター 臨海実験所 教授 安東 宏徳 助教 大森 紹仁 特任助教 川坂 健人
2 日目	対面 8月2日(土)	磯生物の採集と観察	シュノーケリングによる磯採集、岸壁での灯火採集を行い、磯生物を採集し観察します。	
3 日目	対面 8月3日(日)	プランクトンの採集と 観察、ウニの受精と 初期発生の観察	プランクトンの採集と観察を行います。また、ウニの人工受精と初期発生の観察を行います。	
4 日目	対面 8月4日(月)	実習のまとめと総括	採集・観察した生物の構造や生態についてまとめます。	

講師の所属および職名は令和7年4月1日現在のものです

■ 対面会場では、職員が受講風景の写真撮影を行う予定です。

撮影した写真は、新潟大学公開講座の広報(募集案内、HP等)および学内での実施記録用에만使用します。使用する写真は、横や後向き、顔が小さく写っているもの等とし、明らかに個人が判別できるものは使用しません。写真の撮影、使用について同意いただけない場合は、下記【お問い合わせ】までご連絡ください。

※ 発熱や倦怠感、咳などの症状がある場合は、対面の出席をご遠慮願います

▲ WEB 申込フォームからお申込みいただくと、受講申込受付メール(自動送信)が届きます。

受付メールが届かない場合、メールアドレスの誤入力や送信トラブルが考えられますので、下記【お問い合わせ】まで連絡をお願いします。

【注意事項】

- ・受講の可否は、6月下旬にメールでお知らせします。
受講が決定した方に、スケジュールや持ち物などの詳細をお知らせします。
- ・万が一の事故に備えて、本学で傷害保険に加入します。
受講が決定した方には、保険加入に必要な情報(性別・生年月日など)をお知らせいただきます。
期限までに回答がない場合は、参加を辞退したものとみなします。
- ・出発地から両津港までの交通費等は自己負担となります。
両津港フェリーターミナルから臨海実験所までは、チャーターバスで移動します。
- ・部活動などで参加する場合も、web 申込フォームから1人ずつお申し込みください。
引率の方も web 申込フォームからお申し込みのうえ、備考欄に「学校名(引率)」とご記入ください。

● 実習内容についてのお問合せ

新潟大学佐渡自然共生科学センター 臨海実験所 <http://www.sc.niigata-u.ac.jp/sc/sadomarine/>
 電話 0259-75-2012 月曜～金曜(祝日を除く)9:00～17:00
 E-mail hando311@cc.niigata-u.ac.jp



【お問い合わせ】

新潟大学 研究企画推進部 社会連携課 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
 ☒ koukai@adm.niigata-u.ac.jp ☎025-262-7633 FAX 025-262-7513
 新潟大学公開講座ホームページ <https://www.niigata-u.ac.jp/contribution/learning/open-learning/>



WEBから
お申し込み
できます